

9月定例記者会見

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 発表内容

- 1 東京オリ・パラ2020開催に向けた小山市「一校一国運動」について
～訪問国との交流で次代を担うおやまっ子&おやまっ子レガシー～・・・ 1
- 2 県内初の「小山市食品ロス削減に関する行動指針」策定について
～本年を「小山市食品ロス削減元年」と位置付け～・・・ 2
- 3 こども医療費助成制度の拡大について
～こどもの健康の保持増進と子育て支援の充実を図るために～・・・ 3
- 4 2回の定期予防接種を逃してしまった2歳以上19歳未満の方への麻しん風しん混合(MR)ワクチンの10月からの無料接種の開始について～風しんから、あなた自身と周りの人を守るためにあなたにできること～ 4
- 5 働き方改革・小山市支払い事務について
～県内初！支出命令等の電子審査化～・・・ 5
- 6 祝 小山市制65周年記念事業 小山藩廃藩・祇園城廃城400年シンポジウムについて～徳川家康の側近にして、最初で最後の小山藩主本多正純公～・・・ 7
- 7 最初で最後の「小山藩主本多正純公と祇園城廃城400年」手ぬぐい制作について～手ぬぐいに刻む 歴史の一ページ 新シリーズ制作開始！！～・・・ 8
- 8 小山北桜高等学校との連携事業「桜プロジェクト」の実施について
～ものづくりを通してひとづくりへ～・・・ 9
- 9 海外販路開拓および食のダイバーシティセミナーの開催について
～チャレンジ 日本のものづくりを海外へ！ウエルカム 世界の食文化！～ 10
- 10 認知機能簡易検査事業(モデル事業)の実施について
～はやめの検査、はやめの対応を！！～・・・ 11
- 11 令和元年度小山市コンビニAED設置事業について
～さらなる救命率の向上を目指して！～・・・ 13
- 12 「ラムサールふゆみずたんぼ米」「生井っ子」の新米試食販売会について
～渡瀬遊水地にコウノトリを呼ぶ 環境にやさしいお米づくり～・・・ 15
- 13 ナイジェリア留学生による農業研修について
～小山市とナイジェリアの懸け橋に～・・・ 16
- 14 小山市中心市街地商業出店等促進事業補助金の活用について
～空き店舗を活用し、まち再生へ創業支援～・・・ 17
- 15 小山市道路灯・園路灯のLED化について
～安全で安心なまちづくりと地球温暖化防止をめざして～・・・ 18

16	水道事業の経営状況について ～安定した経営の持続に向けて～	19
17	マイナンバーカードを活用した割引定期の新設について ～「noroca」でおーバスに乗ろうか！～	20
18	ウォーカブル推進都市への参画について ～全国160自治体、栃木県では、小山市の他、宇都宮市、上三川町が参画～	21
19	お知らせ	
(1)	高齢者肖像画の贈呈について(9月12日・19日) ～49人目となる肖像画贈呈へ！～	22
(2)	第10回思桜会大会の開催について(9月13日) ～老人クラブのさらなる発展を目指して～	23
(3)	救急フェア2019(9月14日) ～勇気をもって行動しよう、あなたはひとりじゃない～	24
(4)	小山市制65周年記念 陸上自衛隊 東部方面音楽隊演奏会in小山(9月15日) ～市民と自衛隊の懸け橋として～	25
(5)	第4回「特定職業従事者人権研修会」の開催について(9月20日) ～人権としての〈性〉を考えよう～	26
(6)	令和元年度小山市・結城市合同街頭啓発活動の実施について(9月21日) ～連携で深めよう！交通安全マナーアップ！～	27
(7)	「ラムサールふゆみずたんぼ」オーナー制 稲刈り・収穫体験について(9月28日) ～無農薬、無化学肥料のお米づくり体験～	28
(8)	第16回プレミアム付開運小山市共通商品券発行事業について(9月28日) ～発行総額4億4千万円！いよいよ販売を開始します！～	29
(9)	小山市立東城南小学校運動会時におけるマンホールトイレの体験について(9月28日) ～みなさんもマンホールトイレを体験してみませんか？～	30
(10)	「NET119緊急通報システム」の運用開始について(9月29日) ～誰もが安全安心に暮らせる共生社会を目指して～	31
(11)	未来を拓くキャリアデザイン塾「トップセミナー」の開催について(10月3日) ～経営のプロが語ります！ 経営者の流儀とは～	32
(12)	外国人生徒向け学習支援「学びの教室」について(10月5日) ～生徒の将来の希望を支援！～	33
(13)	「2019おやまスポーツ・レクリエーションフェア」について(10月5日) ～スポーツの秋 レクリエーションで体を動かしませんか～	34
(14)	おやま田んぼアート2019稲刈り体験参加者募集について(10月6日・12日) ～おやま田んぼアート米を収穫しよう～	35
(15)	第4回危険物事故防止防災講演会の開催について(10月8日) ～危険物 無事故『0(れい)』は 市民の願い～	36
(16)	宇都宮大学おやまサテライトプラザ市民講座(10月19日) 「体感する結城紬とインバウンド」～紬文化のルーツに導かれて～	37

記者会見資料

教育委員会 学校教育課

1. 件 名

東京オリ・パラ 2020 開催に向けた「小山市一校一国運動」について
～訪問国との交流で次代を担うおやまっ子&おやまっ子レガシー～

2. 目的及び内容

「小山市一校一国運動」は、2020 東京オリ・パラ開催でハンガリー、ナイジェリアが本市に訪問（予定）するこの機会に、市内小中義務教育学校が、主体的に両国と交流し、次の3つの資質・能力の育成と、レガシーの伝承を目指すものです。

(1) スポーツ観戦や両国との交流を通じた体験を機に、オリ・パラ教育を展開し、「知・徳・体・コミュニケーションのバランスのとれたおやまっ子」を育成します。伝承したいレガシーは「スポーツ立市おやまっ子」「水球」です。

(2) 両国との交流体験や、外国人との交流が増えることを機に、多様性を受け入れ「共生社会の実現に参画できるおやまっ子」を育成します。伝承したいレガシーは「インクルーシブ※ おやまっ子」です。

※インクルーシブ … 包括的な、包みこむ、という意味。ここでは、だれにでも優しいという意味で捉えています。

(3) 外国の歴史や地理を学び、異文化・他者に対する理解を深め、広い視野をもち共に生きていく「自ら学び行動できる英語力を身につけ、国際感覚を備えたおやまっ子」を育成します。伝承したいレガシーは、「ふるさと小山を愛し、世界に羽ばたくおやまっ子」です。

3. 「小山市一校一国運動」実施に向けた学習について

11 月にハンガリー献立給食「本場ハンガリー牛煮込み料理グヤーシュ」を提供し、3 学期にナイジェリア献立給食「辛うまいナイジェリア伝統的料理ジェロフライス&フィッシュオクローズプ」等、順次企画します。これを足がかりに、子どもたちの発達段階を踏まえて、訪問国の文化、地理、歴史及び「オリンピック・パラリンピック」等を学べるよう、関係各課、学校が連携し、学習のカリキュラムを作成します。

また、子ども達が両国の人々と交流し、小山のよさを発信できるよう、A L T の活用等を通じて英語力の向上を図ります。

4. 「小山市一校一国運動」の交流について

思川の東部に位置する学校はハンガリー、西部の学校はナイジェリアとの交流を図っていきます。また、その際、本市の伝統「小山音頭」、「桑摘み唄」等を盛り込むとともに、英語による交流の機会を企画してまいります。

記者会見資料

市民生活部 環境課

1. 件 名

県内初の「小山市食品ロス削減に関する行動指針」策定について
～本年を「小山市食品ロス削減元年」と位置付け～

2. 要 旨

小山市では、栃木県からの要請を受け、小山市をモデル地域として１０月に県事業である「家庭系食品ロス削減調査」を実施します。

本調査は、環境省公表の「家庭系食品ロスの発生状況の把握のためのごみ袋開袋調査手順書」に基づいて行われるもので、本調査により市内の家庭から排出される可燃ごみに占める食品ロスの割合が明確となることが期待されます。

栃木県では、本調査結果を基に、今後、「栃木県食品ロス削減調査手順書」及び「栃木県食品ロス削減に関する行動指針」の策定に着手し、策定後、来年度以降県内各市町に「食品ロス削減に関する行動指針」策定を促すとしております。

小山市では、本年１０月に調査を実施することから、「食品ロス削減調査手順書」等の配布を待たずに、本年を「小山市食品ロス削減元年」と位置づけ、栃木県と同様、「小山市食品ロス削減に関する行動指針」を本年度内に策定してまいります。

3. 行動指針（案）

- ① 啓発活動を通じて、市民及び事業者の食品ロス削減意識を醸成する。
- ② 教育（食育）を通じて、食品ロスを正しく学ぶ機会を充実する。
- ③ 食べきり「とちぎ１５運動」を推進する。
- ④ 未利用食品の有効活用を推進する。
- ⑤ 食材を無駄無く使い切る環境づくりを推進する。

記者会見資料

保健福祉部 子育て包括支援課

1. 件 名

こども医療費助成制度の拡大について

～ こどもの健康の保持増進と子育て支援の充実を図るために ～

2. 要 旨

こども医療費助成制度は、こどもに係る疾病の早期発見と治療促進及び子育て世帯への経済的支援を目的に、保険診療適用の自己負担分を助成するものです。

助成の方法は、医療機関での窓口支払いが不要となる現物給付方式と、窓口で支払った後、市に申請していただく償還払い方式があります。

小山市は、令和元(2019)年10月より現物給付の対象年齢と対象医療機関を拡大することとしましたので報告いたします。

3. 内 容

(1) 現行

①未就学児について

県内医療機関等で現物給付・県外医療機関は償還払い

②小学生・義務教育学校前期課程の児童について

市内医療機関等で現物給付・市外医療機関は償還払い

③中学生・義務教育学校後期課程の生徒について

すべての医療機関で償還払い

(2) 10月診療分から

①中学生・義務教育学校後期課程の生徒まで県内医療機関等で現物給付・ 県外医療機関は償還払い

※なお、入院時の食事療養費については、今まで通り償還払いです。

〈現行〉

	市内医療機関	県内医療機関
未就学児	窓口支払い不要	
小学校・義務教育学校 前期課程の児童		
中学校・義務教育学校 後期課程の生徒	窓口支払い後申請が必要	



〈10月1日から〉

	市内医療機関	県内医療機関
未就学児	窓口支払い不要	
小学校・義務教育学校 前期課程の児童		
中学校・義務教育学校 後期課程の生徒		

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1. 件 名

2回の定期予防接種を逃してしまった2歳以上19歳未満の方への麻しん風しん混合（MR）ワクチンの10月からの無料接種の開始について
～風しんから、あなた自身と周りの人を守るためにあなたにできること～

2. 趣 旨

近年、麻しん・風しんが流行しており、特に風しんでは妊婦に感染することによる胎児の先天性風しん症候群の発生が懸念されています。これらの感染症の予防には、MRワクチンの接種が有効であると言われています。

MRワクチンについては、通常、定期予防接種として1歳から2歳に至るまでの期間に1回、就学前の1年間（4/1～3/31）の期間に1回、合わせて2回の接種を無料で実施しておりますが、その機会を逃してしまった19歳未満の方に対して、10月から任意予防接種として無料で接種を実施することを全国にさがかけて実施し、集団免疫による感染予防を図るものです。

3. 内 容

（1）助成対象者

本市の住民基本台帳に記録され、次の項目すべてに該当する方

（ア）2歳以上19歳未満の方

（イ）MRワクチンの接種を2回実施していない方（母子健康手帳等でワクチン接種回数の確認できる方）

（2）助成方法

現物給付とし、受診者の自己負担は無し。

（3）助成回数

- ・接種済回数が0回の方：2回助成
- ・接種済回数が1回の方：1回助成

（4）接種場所

市内の実施医療機関

（事前に医療機関への確認が必要であるが、市ホームページにも実施医療機関の一覧を掲載）

（5）実施期間

令和元（2019）年10月～令和4（2022）年3月末まで

（6）周知方法

小・中学生の年齢の方へは、市内の小・中学校と義務教育学校を通して周知し、高校生に相当する年齢の方へは個別通知を行う。

その他、市内医療機関をはじめ、広報おやま、市ホームページ等に掲載し周知する。

記者会見資料

出 納 室

1. 件 名

働き方改革・小山市支払い事務について
～県内初！支出命令等の電子審査化～

2. 要 旨

小山市は、支払い事務において、現状の担当課から出納室への支出命令書（紙）の提出を廃止し、審査・保管を電子データで行う電子審査へ県内自治体で初めて移行します。

3. 概 要（別紙「小山市電子審査事務フロー」を参照）

現在は、担当課にて支出命令を起票・決裁した後、印刷した支出命令書（紙①）に事業者等からの請求書（紙②）を貼り合わせて出納室へ提出すると同時に、財務会計システム内で支出命令（データ①）を自動回送されています。受領した出納室では紙面で審査・支払いを行っています。

今後は、システム内の支出命令（データ①）に事業者からの請求書をスキャナーでデータ化（データ②）して添付することで、データの自動回送だけで電子審査・支払いが可能になります。

（例外として、納付書払いと現金払いは紙面への領収印が必要なため現行通りとなります。この割合は全体の 15.3%です。）

4. 効 果

- (1) 紙伝票の持ち運びを無くすことで、セキュリティを強化し紛失・情報漏洩の恐れをなくします
- (2) 担当課の決裁後、出納室へデータで自動回送されるため、支払いまでの時間が短縮されます
- (3) ペーパーレスにより、経費が削減されます
- (4) 伝票を紙に印刷して請求書原本を糊付けする準備作業と、出納室へ提出するための運搬作業をなくすことで、事務の効率化が図られ働き方改革につながります

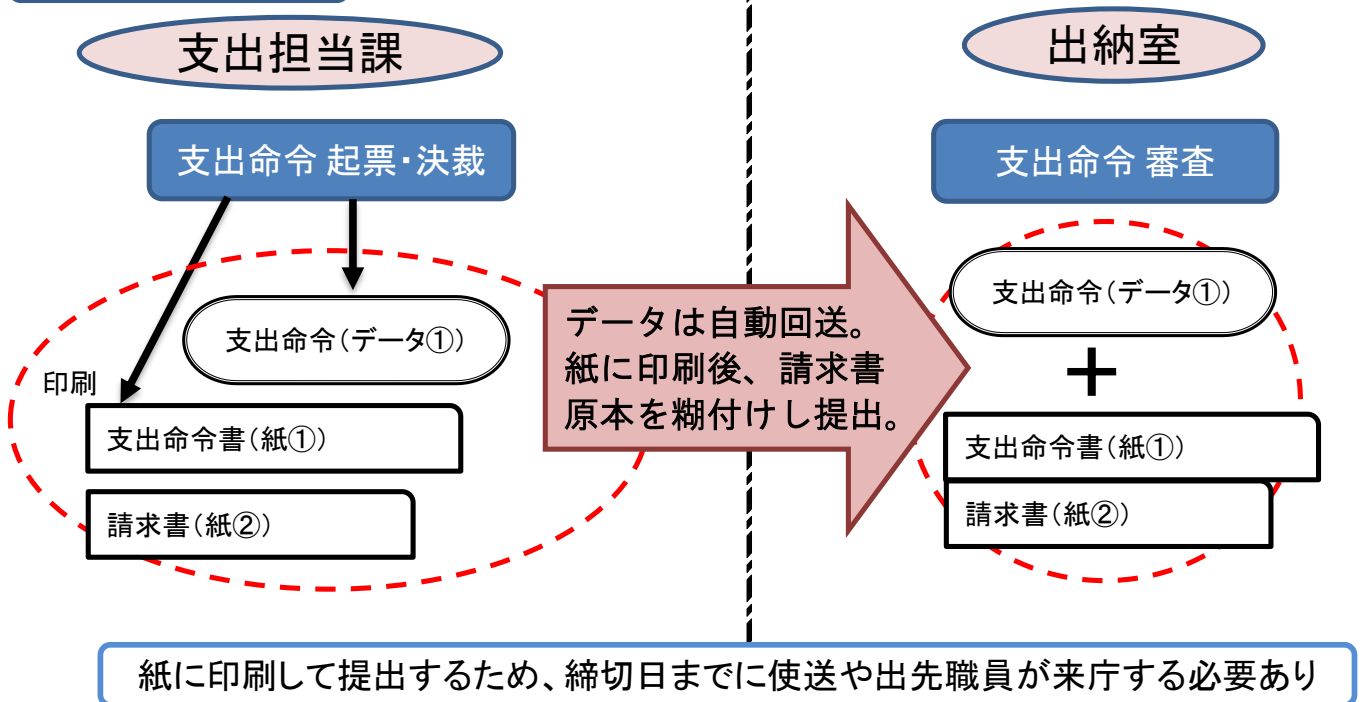
5. 開始時期

令和元（2019）年10月1日支払い分から

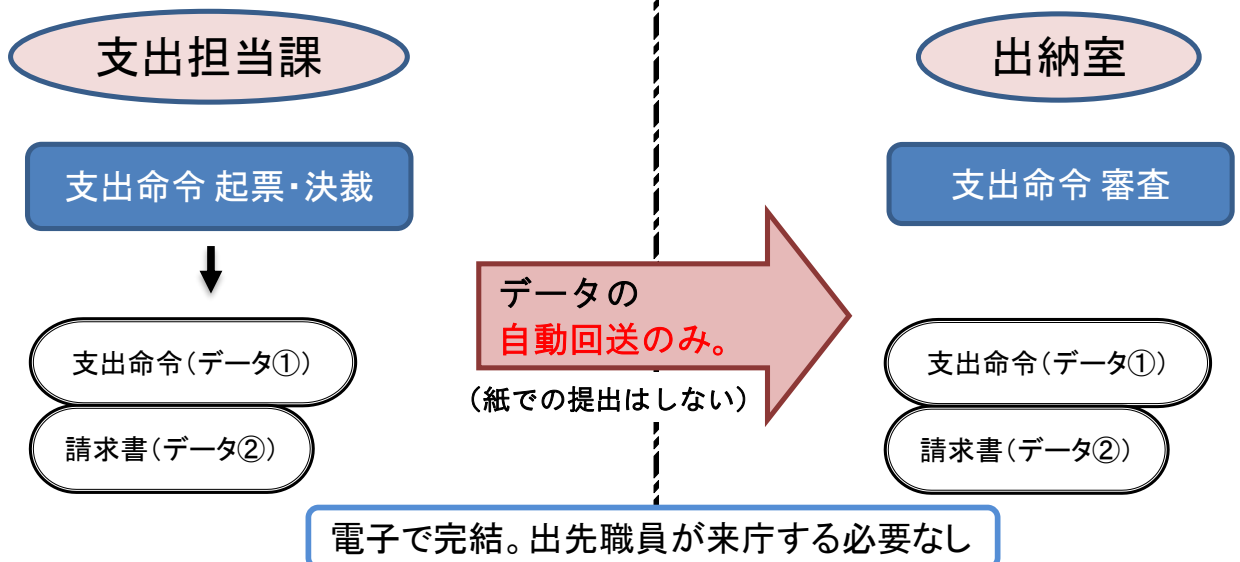
6. 対 象

一般会計及び特別会計（企業会計を除く）

1. 現行の流れ



2. 変更後(電子審査)の流れ



効果

- (1)セキュリティを強化し紛失・情報漏洩の恐れをなくします
- (2)支払いまでの時間が短縮されます
- (3)ペーパーレスにより、経費が削減されます
- (4)準備作業と運搬作業をなくすことで、事務の効率化が図られます

記者会見資料

総合政策部 文化振興課

1. 件名

祝 小山市制 65 周年記念事業 小山藩廃藩・祇園城廃城 400 年シンポジウム等
について

～徳川家康の側近にして、最初で最後の小山藩主本多正純公～

2. 内容

小山市には 1608 年から 1619 年の 11 年間、本多正純公を藩主とする「小山藩」が存在しました。藩主であった本多正純公は、父本多正信公とともに徳川家康公の側近として仕え、徳川幕府の基礎を築いた重臣の一人でありました。

本年は、本多正純公が宇都宮藩に転封となり、小山藩が廃藩・祇園城が廃城となった 1619 年から 400 年の節目を迎えるとともに、市制 65 周年を記念する年でもあることから、最初で最後の小山藩主本多正純公を主人公としたシンポジウムを開催します。

3. 事業概要

1) シンポジウム

(1) 開催日時 令和元年 10 月 13 日 (日) 午後 1 時～午後 3 時 30 分

(2) 開催場所 小山市立文化センター 大ホール

小山市中央町 1-1-1

(3) 主催者 小山市

(4) 開催内容

① 基調講演 13:10～14:10 (60分)

テーマ：『最後の小山藩主本多正純公と二代将軍徳川秀忠公』

講師：東京大学 史料編纂所 教授 山本 博文 先生

② ゲスト講演 14:15～14:40 (25分)

テーマ：『本多家の小山藩政と正純の^{ことわり}理』

ゲスト：本多弥八郎宗家 15代当主 木村 敦明 様

③ パネルディスカッション 14:50～15:30 (40分)

テーマ：『徳川家康公の政治ブレーン 本多正純公の功績について』

コーディネーター：東京大学 史料編纂所教授 山本 博文 先生

パネラー：小山市長 大久保 寿夫

タレント歴ドル 小日向 えり 様

本多弥八郎宗家 木村 敦明 様

2) バス・ウォーク

令和元年 10 月 27 日 (日) 祇園城址から宇都宮城址公園までバス・ウォーキングを開催し、本多正純公の威光を偲びます。

時間：午前 8 時 30 分～14 時 定員：50 名 (予定)

記者会見資料

産業観光部 商業観光課

1 件 名

最初で最後の「小山藩主本多正純公と祇園城廃城400年」手ぬぐい制作について
～ 手ぬぐいに刻む 歴史の一ページ 新シリーズ制作開始！！ ～

2 要 旨

家康公の側近中の側近、本多正純公が宇都宮に転封となり、小山藩が廃藩となり祇園城が廃城となった1619年から400年の節目を迎える年であることから、これを記念し手ぬぐいの制作をするものです。

3 内 容

手ぬぐいにつきましては、

- ① 祇園城「廃城」
- ② 本多正純初代小山藩主となる。本多正純の小山藩主時代の活躍（その1）
- ③ 本多正純の小山藩主時代の活躍（その2）
- ④ 正純追放の陰謀。正純の死とその後の本多家

の4枚で構成されており、

これまでに、制作された、

【小山評定シリーズ】

- ① 小山評定（28武将）
- ② 天下分け目の「小山評定」

【小山氏シリーズ】

- ③ 小山市の祖・小山政光とその妻寒川尼
- ④ 開運の戦い（野木宮の合戦）

に続く、3シリーズ目となります。

4. 制 作

小山市観光協会 小山市中央町3-7-1 ロブレ1階
おやま本場結城紬クラフト館内
TEL 0285-30-4772

5. そ の 他

10月13日（日）の市制65周年記念 祇園城廃城サミットにおいて販売予定

記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1. 件 名

小山北桜高等学校との連携事業「櫻プロジェクト」の実施について
～ものづくりを通してひとづくりへ～

2. 概 要

小山市は、平成28（2016）年6月30日に小山北桜高校と協定を結び、北桜高等学校は総合産業高校として様々な事業を通して、地域貢献を行っております。

この度、連携事業の一つとして、5学科の生徒が、生産から販売までを一貫して体験する『「ものづくり」を通して「ひとづくり」』を合言葉とした「櫻プロジェクト」を、初めて「道の駅思川」において行います。

3. 日 程 令和元（2019）年9月12日（木）10：20～11：30

4. 会 場 道の駅「思川」

5. 内 容

- ① 高校で生産された農産物・加工品の販売
（なし・ぶどう・おやま和牛入りかんぴょうカレーパン・あげピザ）
- ② 5学科代表とよさこいソーラン部によるよさこいソーランダンスの披露

記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1. 件 名

海外販路開拓および食のダイバーシティセミナーの開催について
～チャレンジ 日本のものづくりを海外へ！ウエルカム 世界の食文化！～

2. 概 要

今後、人口減少の更なる進行による地域経済の矮小化が課題となりますが、それを打開する手法の一つとして、海外への販路拡大及びインバウンドによる地域経済の活性化が注目されています。

この度、市内事業者を対象に、海外販路開拓及び食のダイバーシティセミナーを開催いたします。

本セミナーは、各分野の第一線で活躍する講師が事例を交えてわかりやすく説明する講習や、すぐに実践に移せる調理デモンストレーション、別途開催する視察ツアーで構成されています。

3. 日 程 令和元（2019）年9月26日（木）9：00～16：30

① 海外販路開拓に関するセミナー 9：00～12：00

② 食のダイバーシティセミナー 13：00～16：30

4. 会 場 小山市中央公民館（市文化センター）地下1階 視聴覚室及び料理実習室

5. 内 容 別紙チラシのとおり

記者会見資料

地域包括ケア推進課

1. 件 名

認知機能簡易検査事業（モデル事業）の実施について
～早期発見、早期対応を！！～

2. 目的

小山市では認知症の人にやさしいまちづくりを認知症対策の柱とし取り組みを進めると共に、認知症予防や早期発見・早期対応のための体制整備を進めています。

このようなことから、認知症への理解、認知症の早期発見、早期対応へつなげる事が出来るよう認知機能簡易検査を実施します。

3. 実施期間

令和元（2019）年9月24日（火）から10月17日（木）まで

4. 事業の概要

- （1）受診者による問診票、チェックリストの実施
- （2）医療機関での問診、チェックリストの確認
- （3）医師による検査結果の説明、指導
- （4）結果により、高齢者サポートセンターによる支援

5. 対象者

市内在住の65才以上の希望者（先着100名）

※既に要介護及び要支援認定者及び認知症と診断を受けた方は対象外

6. 実施場所

市内の認知症サポート医（オレンジドクター）のいる医療機関 11箇所（別表参照）

7. 費用

無料、ただし再検査が必要な場合には自己負担

8. 申込み・問い合わせ先

9月13日（金）までに小山市役所地域包括ケア推進課（22）9648に申込み

(別表)

認知機能簡易検査実施医療機関一覧

	勤務先	住所	認知症サポート医名
1	友井内科クリニック	小山市駅東通り 1-3-3	塚田 錦治
2	ハンディクリニック	小山市西城南 6-3-9	坂口 敏夫
3	いしい整形外科	小山市犬塚 1-21-8	石井 隆夫
4	杉村病院	小山市城山町 2-7-18	杉村 栄一
5	近藤クリニック	小山市天神町 1-9-22	近藤 類
6	高岩内科医院	小山市駅東通り 2-38-13	高岩 良明
7	須田医院	小山市大字間々田 1489	須田 誠
8	関医院	小山市中久喜 5-2-1	篠田 裕美
9	藤原クリニック	小山市大字雨ヶ谷新田 71-1	藤原 幸雄
10	おだ内科クリニック	小山市大字羽川 524-4	小田 和彦
11	小山整形外科内科	小山市大字雨ヶ谷 753	中根 一

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1 件 名

令和元年度小山市コンビニＡＥＤ設置事業について
～さらなる救命率の向上を目指して！～

2 要 旨

小山市では、市民の方の心室細動などで起こる突然死を減らすため、多数の市民の方が利用する公共施設等に自動体外式除細動器（ＡＥＤ）を設置しておりますが、いずれもその多くが利用できる時間帯は平日昼間に限られており、夜間休日には利用ができない状況にあります。そこで２４時間営業のコンビニエンスストアにＡＥＤ設置の協力を得ることで、地域住民がいつでもＡＥＤを使用した救命措置が行える環境整備を平成２９年度より実施し２０台設置しております。

今年度は前年までに設置できなかったエリアを基本とし、距離・交通事情・人口分布等を包括的に考慮してエリアを選定し９月１日よりさらに１０台を追加して設置いたします。

3 内 容

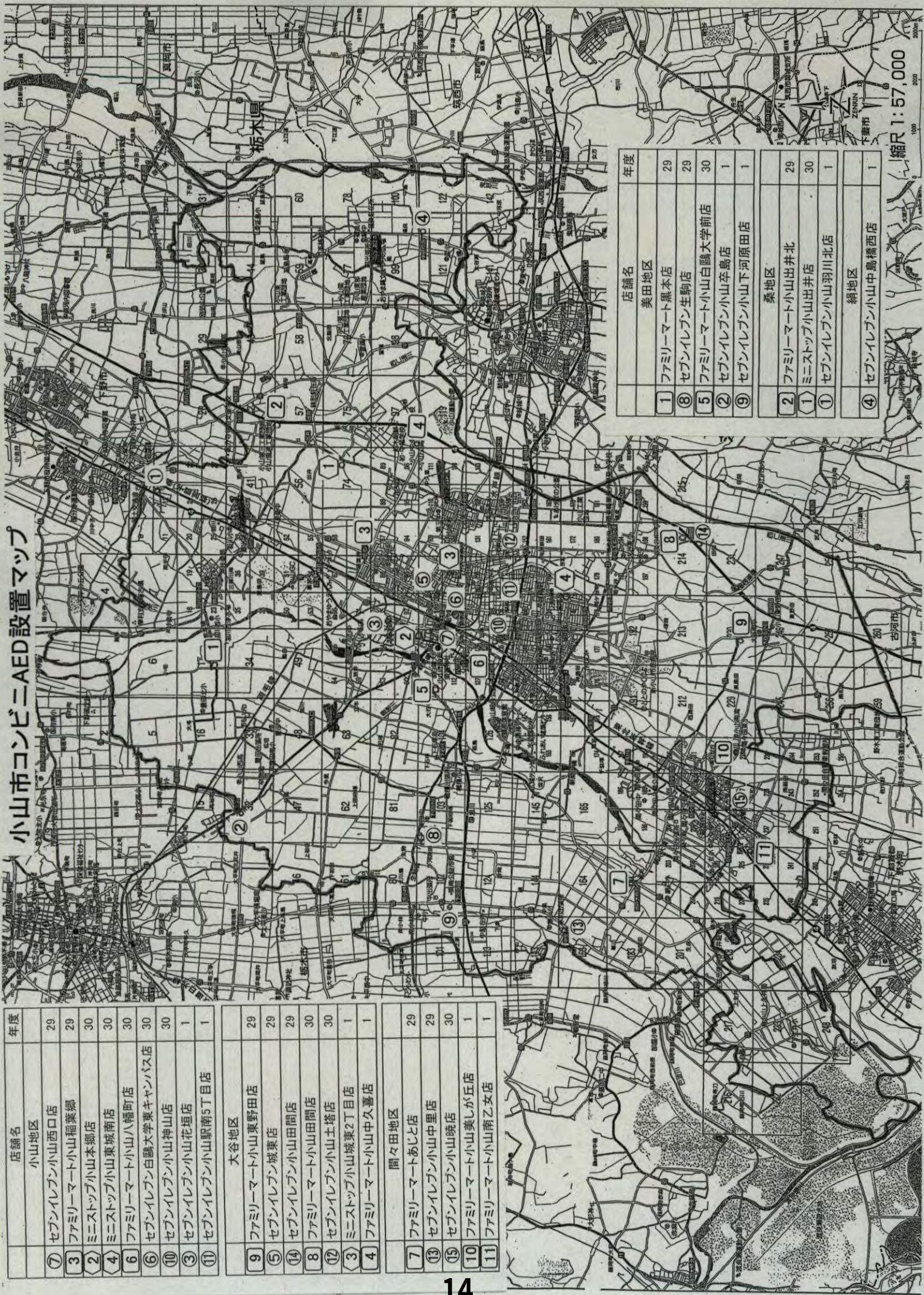
心肺停止傷病者の社会復帰を前提とした救命措置は、５分以内に実施することが重要であることを鑑み、最寄りの消防署及び分署から現場までの所要時間が５分を超えるエリアにある２４時間営業のコンビニエンスストアに設置するため、消防署等の関係機関と協議をしながら、設置店舗を決定しております。

なお、設置店舗につきましては、下記のとおりです。

店舗名	所在地	数量
セブンイレブン小山卒島店	小山市卒島 1276-3	１台
セブンイレブン小山下河原田店	小山市下河原田 989-3	１台
セブンイレブン小山羽川北店	小山市羽川 517-13	１台
セブンイレブン小山中島橋西店	小山市福良字請地前 602-1	１台
セブンイレブン小山花垣店	小山市花垣町 1-4-27	１台
セブンイレブン小山駅南５丁目店	小山市駅南町 5-16-25	１台
ファミリーマート小山中久喜店	小山市中久喜 1113-4	１台
ファミリーマート小山美しが丘店	小山市美しが丘 3-35-1	１台
ファミリーマート小山南乙女店	小山市南乙女 2-1-2	１台
ミニストップ小山城東２丁目店	小山市城東 2-35-15	１台

この結果、セブンイレブンは１５台、ファミリーマートは１１台、ミニストップは４台、合わせて３０台の設置となります。（設置されている店舗は別紙地図参照）

小山市コンビニAED設置マップ



年度	店舗名
	小山地区
29	セブンイレブン小山西口店
29	ファミリーマート小山稲葉郷
30	ミニストップ小山本郷店
30	ミニストップ小山東城南店
30	ファミリーマート小山八幡町店
30	セブンイレブン白鷺大学東キャンパス店
30	セブンイレブン小山神山店
30	セブンイレブン小山花垣店
1	セブンイレブン小山駅南5丁目店

	大谷地区
29	ファミリーマート小山東野田店
29	セブンイレブン城東店
29	セブンイレブン小山間店
30	ファミリーマート小山田間店
30	セブンイレブン小山土塔店
1	ミニストップ小山城東2丁目店
1	ファミリーマート小山中久喜店

	間々田地区
29	ファミリーマートあじと店
29	セブンイレブン小山中里店
30	セブンイレブン小山峠店
1	ファミリーマート小山美しが丘店
1	ファミリーマート小山南乙女店

年度	店舗名
	美田地区
29	ファミリーマート黒本店
29	セブンイレブン生駒店
30	ファミリーマート小山白鷺大学前店
1	セブンイレブン小山卒島店
1	セブンイレブン小山下河原店
	桑地区
29	ファミリーマート小山出井北
30	ミニストップ小山出井店
1	セブンイレブン小山羽川北店
	絹地区
1	セブンイレブン小山中島橋西店

縮尺 1:57,000

記者会見資料

産業観光部 農政課

1. 件 名

「ラムサールふゆみずたんぼ米」「生井っ子」の新米試食販売会について
～渡良瀬遊水地にコウノトリを呼ぶ 環境にやさしいお米づくり～

2. 趣 旨

体験渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録されたことを契機に、小山市では「環境にやさしい農業」を推進しています。

その取り組みとして、「ふゆみずたんぼ実験田」推進協議会では、冬期の田んぼに水を張り、無農薬・無化学肥料でコシヒカリを栽培し「ラムサールふゆみずたんぼ米」と名付け販売しています。

また、「生井っ子プロジェクト」は、環境にやさしい農業の先駆けとして平成16年に発足し、特別栽培米（通常より5割減の減農薬・減化学肥料で栽培した米）のコシヒカリのうち、食味計で一定の基準をクリアした良食味米を「生井っ子」のブランド名で販売しています。

どちらも「環境にやさしい農業」として渡良瀬遊水地のコウノトリの野生復帰に貢献するとともに、「おやまブランド」に認定された特産品として道の駅思川などで販売されています。

この度、令和となって初めての収穫の時期を迎え、新米販売会を開催いたします。

3. 実施内容

○「生井っ子」新米祭り

- ・開催日時 9月14日（土）～15日（日） 午前9時～午後4時
- ・場 所 道の駅思川「小山物語館」入口前
- ・内 容 「生井っ子」の試食及び販売
- ・そ の 他 開会式を9月14日（土）午前8時45分より行います

○「ラムサールふゆみずたんぼ米」新米試食・販売会

- ・開催日時 9月22日（日）～23日（月・祝日） 午前9時～午後3時
- ・場 所 道の駅思川「小山物語館」入口前
- ・内 容 「ラムサールふゆみずたんぼ米」の試食及び販売
- ・そ の 他 開会式を9月22日（日）午前8時50分より行います

記者会見資料

産業観光部 農政課

市民生活部 市民生活課

1. 件 名

ナイジェリア留学生による農業研修について
～ 小山市とナイジェリアの懸け橋に ～

2. 要 旨

ABE イニシアティブにより、平成30年9月から、東京農業大学に留学しているナイジェリア人2名の方が、サマーインターンシップとして、小山市内の農家で短期間の農業研修を実施します。

3. 参加者

○AYODEJI PETER IDOWU（アヨデジ ピーター イドウ）33歳 男性
ナイジェリア連邦共和国
東京農業大学 農学研究科

○ODEBORAH OLUKEMI ASIYANBI（デボラ オルケミ アシヤンビ）39歳 女性
ナイジェリア連邦共和国
東京農業大学 農学研究科

4. 研修日程

9月9日（月）～9月20日（金）

5. 受入農家

福田 真一氏（小山市島田）
イチゴ、米、麦生産農家

6. 研修内容

イチゴの定植、稲刈り等

7. その他

受入企業：株式会社太陽インダストリーアフリカ

記者会見資料

産業観光部 商業観光課

1 件 名

小山市中心市街地商業出店等促進事業補助金の活用について
～空き店舗を活用し、まち再生へ創業支援～

2 要 旨

小山市では、駅周辺の空き店舗の解消と、商業等の出店によるまちの活性化や賑わいの創出を目的に、平成17（2005）年度から小山市中心市街地商業出店等促進事業補助金を交付しており、小山駅西口の対象区域では空き店舗がほぼ解消されています。

3 内 容

小山駅西口の祇園城通り及び阿扶利通り、間々田駅西口の浅草通り及び間々田駅前通りに面した空き店舗を活用し、新規に出店する事業者に対し、内装改造費及び家賃の補助を行っており、補助金額の上限は、内装改造費補助100万円（補助率50%）、家賃補助60万円（補助率50%、1年限り）となっております。

平成17（2005）年度から補助を開始し、令和元年7月末時点で26店舗の補助申請について認定、合計33,710,095円を交付しました。

小山駅西口では空き店舗が4件ありますが、うち3店舗で補助申請の相談があることから、小山駅西口の補助対象となる空き店舗はほぼ解消する見込みです。

また、創業支援として起業家育成講座を実施しているほか、商工会議所等においても経営相談を実施しており、これら新規店舗も対象としております。

記者会見資料

建設水道部 道路課

1 件 名

小山市道路灯・園路灯のＬＥＤ化について

～ 安全で安心なまちづくりと地球温暖化防止をめざして ～

2 趣 旨

小山市で管理している道路街路灯及び公園園路灯は約 1,900 灯あり、そのほとんどが消費電力の大きい水銀灯やナトリウム灯となっています。これらは設置からかなりの年月が経過しており、経年劣化による損耗、突発的な球切れなど更新時期を迎えております。

さらに、平成 29(2017)年度には「水銀に関する水俣条約」が発効し、令和 3(2021)年より水銀灯の製造が禁止されます。この様なことから、この度、より高効率で省エネ効果の高いＬＥＤ照明への置き換えを行うこととしました。

ＬＥＤ化の更新にあたっては公募型プロポーザル方式で事業者を選定します。民間企業のノウハウ、技術力等を活用したリース方式を導入することで、短期間で器具の取り換え工事が可能になり、電気料が抑制できるとともに、10 年間の契約を結ぶことで、その間の維持管理も不要となります。

なお、リース方式を導入することにより、市が 10 年間で段階的に LDE 照明を整備した場合に比べて、道路照明灯で約 5,500 万円、公園灯で約 3,500 万円の経費節減を見込んでおります。

また、CO2 排出量につきましては、道路照明灯で年 79%、公園灯で年 83%の削減を見込んでおります。

3 今後の予定

令和元(2019)年 10 月中旬	提案者募集開始
令和元(2019)年 12 月中旬	プロポーザル審査会により事業者を選定
令和 2(2020)年 1 月下旬～	契約締結、工事

4 募集方法

募集要綱、仕様書及び各様式は本市のホームページ上にて公開

5 問い合わせ先

小山市役所 建設水道部道路課 TEL 0285-22-9225

記者会見資料

上下水道総務課
上下水道施設課

1. 件 名

水道事業の経営状況について
～安定した経営の持続に向けて～

2. 内 容

(1) 水道事業の経営安定性

小山市水道事業は、平成 29(2017) 年 4 月から浄水場の運転管理業務、料金徴収業務、給水装置関係業務を包括業務委託し、業務の効率化を進めているところです。

こうした取り組みにより、小山市水道事業の平成 30(2018) 年度決算見込みにつきましては、給水収益は、前年度比 240 万 7 千円増加の 24 億 1,602 万 6 千円となり、平成 30(2019) 年度純利益につきましても、前年度比 3,484 万 8 千円増加の 6 億 6,104 万 1 千円となり、2 年連続して純利益が 6 億円を超えました。

また、給水収益や水道加入金等の収益で維持管理費や支払利息などの費用をどの程度賄えているかを示す経常収支比率は、130.54%で、平成 19(2007) 年度から 120%を超える高い値となっており、安定した経営が行われています。

(2) 今後の取り組み

今後、行われる若木浄水場の耐震化及び設備更新において、財政面、人員面でも大きな負担となることが予測されているため、官民連携を取り入れた発注方式の検討やさらなる委託拡大の検討を行い、民間技術の活用と経費削減に取り組み、水道事業の安定経営に繋げていきます。

記者会見資料

都市整備部 都市計画課

1. 件 名

マイナンバーカードを活用した割引定期の新設について
～「noroca」でおーバスに乗ろうか！～

2. 内 容

マイナンバーカードの普及促進と利活用を兼ねてマイナンバーカード所有者を対象に、期間を限定（1年間を予定）し実験的に割引率が高いおーバス定期券を創設します。

このカードを購入することで最長1年間、コミュニティバス全路線（小山駅東口循環線、小山駅東口・新市民病院循環線は除く）を利用することができます。価格についてはおーバス利用者のうち利用頻度が月2～3日以下の方が9割以上を占めていることから、もっと気軽に外出していただけるよう設定しました。

原寸大

3. 定期券概要

愛 称: おーバス noroca
(おーばすのろか)
意 味: おーバス乗ろうか
デザイン: 右記のとおり
販売場所: まちの駅思季彩館
販売開始日: 9月25日
供用開始日: 10月1日から



4. 運 賃

種別 割引額		中学生以上 65 歳未満		通学（中学・高校・大学等）		小学生・65 歳以上障がい者	
		運賃：片道 200 円		運賃：片道 200 円		運賃：片道 100 円	
		価格	*ペイ日数	価格	*ペイ日数	価格	*ペイ日数
現行	1 ヶ月	8400 円	21 日	7200 円	18 日	4200 円	21 日
	3 か月	23940 円	20 日	20520 円	18 日	11970 円	20 日
50%引	1 ヶ月	4200 円	11 日	3600 円	9 日	2100 円	11 日
	3 か月	12000 円	10 日	10000 円	9 日	6000 円	10 日
70%引	6 か月	15000 円	7 日	13000 円	6 日	7500 円	7 日
	12 か月	28000 円	6 日	25000 円	5 日	14000 円	6 日

* ペイ日数は、1 路線を 1 日 1 往復利用した場合に採算が取れる 1 ヶ月単位の日数

5. 問合せ

都市計画課 都市交通推進室 コミュニティバス係（電話 0285-22-9293）

記者会見資料

都市整備部 新都市整備推進課

1. 件 名

ウォーカブル推進都市への参画について
～全国 160 自治体、栃木県では、小山市の他、宇都宮市、上三川町が参画～

2. 要 旨

国土交通省は、まちなかを人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げられる場へと変革する取組により、ひと中心の豊かな生活空間を実現させるだけでなく、地域消費や投資の拡大、観光客の増加や健康寿命の延伸、孤独・孤立の防止ほか、様々な地域課題の解決や新たな価値の創造につながるものとして、『居心地が良く歩きたくなるまちなか』の形成を目指し、ウォーカブルなまちづくりを推進することとしております。

これに併せて、国土交通省は、この取組に向けた政策実施のパートナーとして『ウォーカブル推進都市』の募集をすることとなり、小山市では、国土交通省の考えに賛同し、国内外の先進事例などの情報共有や、政策づくりに向けた国と地方とのプラットフォームに参加し、ウォーカブルなまちづくりを共に推進するため、この募集に応募しまして『ウォーカブル推進都市』に参画することになりました。

3. 今後の取組

本市で進めているまちなか居住推進や小山駅周辺で実施している事業と連携し、『ウォーカブルなまちづくり』を推進してまいります。

記者会見資料

保健福祉部 地域包括ケア推進課

1 件 名

高齢者肖像画の贈呈について
～49人目となる肖像画贈呈へ！～

2 要 旨

宇都宮市在住の熊崎新畝（くまさき しんぽ 本名・いさむ 勇）画伯のご厚意により、今年も小山市在住の高齢者（松島 トヨ様、102歳）の肖像画を小山市に寄贈していただけることになりました。熊崎先生には昭和46年から毎年、高齢者の肖像画をご寄贈いただき、今年で49人目となります。この肖像画は、市の敬老事業の一環として、市長がご自宅に訪問して贈呈いたします。

3 内 容

（1）肖像画について

①寄贈日時等

- ・令和元年9月12日（木）午前11時00分・市長公室にて
- ・寄贈者 くまさき しんぽ 熊崎 新畝（本名 ほんみょういさむ 勇）先生（宇都宮市西川田本町3-25-24）

②贈呈日時等

- ・令和元年9月19日（木） 午前10時00分・ご自宅にて（城北）
- ・肖像画受贈者 まつしま 松島 トヨさん（女）102歳

記者会見資料

保健福祉部 地域包括ケア推進課

1. 件 名 第10回思桜会大会の開催について
～老人クラブのさらなる発展を目指して～
2. 要 旨 高齢化社会の進展に伴い、高齢者の果たすべき役割がますます増大していることを踏まえ、各単位老人クラブでは地域やクラブの実情に沿った活動の実践に努力しているところです。思桜会は、友愛活動の精神に基づき創造と連帯の輪を広げ、新規会員の加入を促進し、老人クラブの一層の活性化と高齢者福祉活動の向上に資することを目的として、本大会を開催するものです。
3. 主 催 思 桜 会（小山市老人クラブ連合会）
4. 日 時 令和元年9月13日（金）午後1時30分～5時00分
5. 会 場 小山市立文化センター 大ホール
6. 内 容
 - 第1部 式典 表彰状並びに感謝状贈呈他
 - 第2部 単位クラブ活動紹介
 - 第3部 サークル活動発表
 - 第4部 講演 テーマ「生かされて生きる笑える人生」
講師 コント山口君と竹田君

記者会見資料

消防本部 消防署

1. 件 名

救急フェア２０１９

～勇気をもって行動しよう、あなたはひとりじゃない～

2. 要 旨

消防本部では、救急医療週間に合わせ「救急フェア２０１９～勇気をもって行動しよう、あなたはひとりじゃない～」を開催します。

救急フェア２０１９は、救急医療に対する理解を深め、病気やけがをした人を助けるために必要な応急手当や心肺蘇生法を体験していただき、応急手当の普及啓発を図る目的で実施いたします。

3. 内 容

（１）開催日時 令和元年９月１４日（土）１０時から１２時まで

（２）開催場所 イオンモール小山（サクラコート及び駐車場）
小山市大字中久喜１４６７－１

（３）実施内容 AEDや心肺蘇生法、１１９番通報の体験、救急車や消防・救急バイクの展示、子供用の救急服・活動服・救助服の着用体験を行います。

記者会見資料

市民生活部 市民課

- 1 件 名
小山市制65周年記念 陸上自衛隊 東部方面音楽隊演奏会 in 小山
～市民と自衛隊の懸け橋として～
- 2 期 日
令和元年9月15日（日） 開場：午後1時 開演：午後2時（4時まで）
- 3 会 場
小山市立文化センター大ホール
- 4 出 演
東部方面音楽隊・岩下淳子：小山評定ふるさと大使
- 5 主 催
小山市・自衛隊音楽演奏会実行委員会
- 6 後援・協力
後援…小山市教育委員会 協力…自衛隊栃木地方協力本部
- 7 入場料
無料：往復はがきによる申込み（すでに終了）抽選≪応募締切…8月5日（月）
申込み、問合せ先…小山市役所 市民課 TEL 0285-22-9402≫
- 8 演奏会当日の取材に関するお願い
当日、会場で取材したものを報道する場合は、事前に、必ず事務局（市民課）
までご連絡いただきますようお願いいたします。

記者会見資料

総務部 人権推進課

1. 件 名

第4回「特定職業従事者人権研修会」の開催について
～人権としての〈性〉を考えよう～

2. 趣 旨

行政、消防、福祉関係者等の人権に関わりの深い特定の職業に従事する者（特定職業従事者）が、様々な人権問題に関する正しい知識を深めるとともに、基本的人権に配慮した主体的な行動ができるようにするため、市職員を対象に「特定職業従事者人権研修会」を開催します。

近年、L G B Tや性的指向・性自認への関心も高まっており、企業、大学などでも、性的指向・性自認を理解し、性的マイノリティを支援する動きが広がってきていることを受け、今回は、宇都宮大学准教授である良香織氏を講師に招き「人権としての〈性〉を考えよう」をテーマに講演をいただく予定です。

3. 日 時 令和元年9月20日（金）14時00分～15時50分

4. 会 場 小山市立中央公民館第一研修室

5. テーマ 「人権としての〈性〉を考えよう」

6. 講 師 良 香織（うしとら かおり）氏 宇都宮大学准教授

7. 対 象 市職員、小山市人権擁護委員、小山市男女共同参画推進協議会会員

記者会見資料

市民生活部 生活安心課

1 件 名

令和元年度小山市・結城市合同街頭啓発活動の実施について
～連携で深めよう！交通安全マナーアップ！～

2 趣旨及び理由

当事業は、小山市・結城市連携事業として、両市の交通安全意識の向上を目的に、平成27年度に開始したもので、以降、毎年交互に開催しております。5年目となる今年度は小山市を会場に、「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」に併せて実施いたします。

当日は、小山警察署及び結城警察署の連携協力のもと、小山市と結城市を結ぶ主要道路である国道50号線において、両市の関係者が啓発品の配布及びタスキ、ボード等の掲示による啓発活動を行います。

3 内 容

(1) 日 時 令和元年9月21日(土) 午前9時00分～10時00分
※雨天中止

(2) 場 所 スーパースポーツゼビオ小山店及び隣接する国道50号交差点

(3) 参加者等 主催者：小山市長、結城市長、小山警察署長、結城警察署長
来 賓：小山市議会議長、結城市議会議長、及び関係団体代表者
関係団体：交通安全協会、交通指導員連絡協議会、安全運転管理者協議会、交通安全活動推進委員協議会等
小山市マスコット： 政光くんと寒川尼ちゃん
結城市マスコット： まゆげった

(4) 日 程

【開始式】午前9時00分～ スーパースポーツゼビオ店舗南側駐車場

- ①主催者あいさつ 小山市長、結城市長、小山警察署長、結城警察署長
- ②来賓紹介 小山市議会議長、結城市議会議長、及び関係団体代表者
- ③両市高校生による交通安全宣言
- ④記念写真撮影

【啓発活動】午前9時25分～ 国道50号交差点（駅南4丁目交差点）

記者会見資料

産業観光部 農政課

1. 件 名

「ラムサールふゆみずたんぼ」オーナー制 稲刈り・収穫体験について
～無農薬、無化学肥料のお米づくり体験～

2. 趣 旨

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録されたことを契機に、小山市では「環境にやさしい農業」を推進しています。そのひとつである「ふゆみずたんぼ」では、冬期の田んぼに水を張り、無農薬・無化学肥料栽培により、生き物にも人にも優しい安全・安心なお米「ラムサールふゆみずたんぼ米」を、心をこめて作っています。

「ラムサールふゆみずたんぼ」オーナー制は、参加型イベントとしてオーナーを募集し、「田植え」、「除草・生き物調査」、「稲刈り収穫」と3回の体験イベントを実施することで、地域住民と都市住民との交流を深め、地域の活性化に結び付けると共に、無農薬・無化学肥料で栽培する「ふゆみずたんぼ」の取組をご理解いただくことを目的としています。

なお、今年度は20組の申込があり、6月1日の田植え体験には242名、6月29日の除草・生き物調査には208名が参加しました。

3. 実施内容

オーナー制による稲刈り・収穫体験

・実施日 令和元年9月28日（土）

（小雨決行：荒天中止の場合、午前6時までに市のHPにてお知らせします。）

・実施場所 小山市鏡455（鏡地区ふゆみずたんぼ実施水田）

・開会式 午前10時00分

・作業開始 午前10時15分

・作業時間 1時間30分程度

・参加人数 約200名



記者会見資料

産業観光部 商業観光課

- 1 件 名 第16回プレミアム付開運小山市共通商品券発行事業について
～発行総額4億4千万円！いよいよ販売を開始します！～
- 2 要 旨 市内中小商業者の活性化と消費者の利便を図るとともに、市内の消費喚起を促し、景気の回復を図るための経済対策として、プレミアム付開運小山市共通商品券発行事業を実施するものです。

3 内 容

- (1) 主 催 者 小山市共通商品券発行事業実行委員会
- (2) 発売日時 令和元年9月28日(土)9:00から
※販売総額に達した時点で終了いたします。
- (3) 発売場所 小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、小山市役所
桑市民交流センター ※9月28日(土)・29日(日)のみ販売
桑絹商工会 ※9月30日(月)より販売

(4) 概 要

名 称	第16回プレミアム付開運小山市共通商品券
販売額・発行額	販売総額：4億円 発行総額：4億4千万円（プレミアム10%）
販売対象者	18歳以上の市民および市内への通勤・通学者 市民は同居家族分3名様分まで代理購入可能 （ご本人分10万円と同居家族分30万円を合わせて、最大で40万円分を購入可能）
商品券の内容	1,000円券11枚綴り（1冊）を10,000円にて販売。11枚綴りのうち5枚は大型加盟店でも利用可能
販売限度額	お1人様10万円（10冊）まで
利用期間	令和元年9月28日（土）から令和2年3月22日（日）

- (5) 加盟店 のぼり旗（中小店は黄色、大型店は青色）を店頭に掲げます。
- (6) 広 報 広報小山、テレビ小山、商工会議所・商工会広報紙、おーラジ、
9月下旬に加盟店一覧付チラシを新聞折込み予定です。

記者会見資料

消防本部 危機管理課
教育委員会 学校教育課

1 件 名

小山市立東城南小学校運動会時におけるマンホールトイレの体験について
～みなさんもマンホールトイレを体験してみませんか？～

2 目 的

平成31年4月に開校した小山市立東城南小学校には避難所の設備としてマンホールトイレを設置しております。この度、小学校の運動会開催の機会を利用して、実際にマンホールトイレを体験していただき、地域住民に対して周知していくものです。

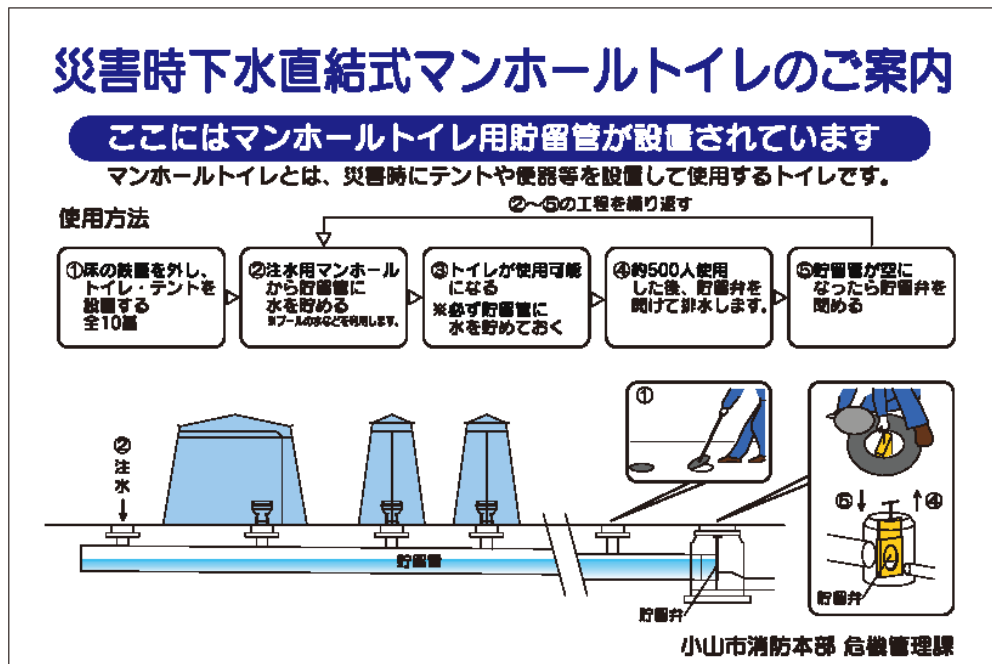
3 日 時

令和元年9月28日（土）午前8時30分～午前11時40分（雨天順延）

4 場 所

小山市立東城南小学校（小山市東城南3-9-5）

※構成図



アルミ複合板（平リブ付き）
600×900／黒反射／1枚

記者会見資料

消防本部 通信指令課

1. 件 名

「NET 119 緊急通報システム」の運用開始について
～誰もが安全安心に暮らせる共生社会を目指して～

2. 内 容

令和元年10月1日から運用を開始するNET 119 緊急通報システムは、全国どこからでも通報ができ、GPS機能を活用して通報場所を瞬時に把握し、より迅速・的確に救急車等を出場させることができます。本システムを利用するためには事前登録が必要となるため、運用開始前に説明会を開催します。

3. 説明会日程

(1) 日 時

令和元年9月29日（日）13時30分から15時30分

(2) 会 場

小山市健康医療介護総合支援センター研修室

小山市大字神鳥谷2251-7

(3) 対象者

小山市・野木町に在住、在勤又は在学の方で、聴覚や発話に障がいがある方、音声による通報に不安がある方。

記者会見資料

総務部 男女共同参画課

1. 件 名 未来を拓くキャリアデザイン塾「トップセミナー」の開催について
～ 経営のプロが語ります！ 経営者の流儀とは ～
2. 趣 旨 働く場における男女共同参画を推進するため、女性活躍推進や男性の働き方の見直しなどについての理解をより深めることを目的に、経済産業団体等の協力を得ながら、経営者や人事管理担当者、従業員、市町民を対象としたトップセミナーを開催するものです。今回は、講演会の他に、ワーク・ライフ・バランス推進事業者による取組発表を行います。
また、下野市、野木町、茨城県結城市との「小山地区定住自立圏形成協定」をもとに策定している「小山地区定住自立圏共生ビジョン」に基づき、中心市である小山市において実施する講演会を通して 3 市 1 町の連携を図り、共に女性活躍推進の取組を促進できるよう事業を実施するものです。
3. 主 催 小山市
4. 共 催 小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、桑絹商工会
小山市工業団地連絡協議会、小山市工業会、小山市金融団
小山市男女共同参画推進協議会、下野市、野木町、茨城県結城市
おやまイクボス評定協議会
5. 日 時 令和元（2019）年 10 月 3 日（木）
開場：12 時 45 分 開演：13 時 00 分
6. 会 場 小山市立文化センター大ホール
7. 内 容 【第一部】13 時 10 分～13 時 30 分
ワーク・ライフ・バランス推進事業者による取組発表
【第二部】13 時 30 分～15 時 00 分
講演会 「 C h a n g e , o r D i e ! 」
講 師 松本 晃 氏
ラディクルジャパン株式会社代表取締役会長 CEO
R I Z A P グループ株式会社特別顧問
8. 定 員 700 名
9. 対象者 小山市、下野市、野木町、茨城県結城市の企業経営者、人事管理担当者、従業員、市町民等
10. その他 入場無料 託児（先着順）有り
11. 問合せ先 小山市役所総務部男女共同参画課
〒323-0031 小山市八幡町 1 - 4 - 5
Tel 0285-22-8078 Fax 0285-22-8079

記者会見資料

教育委員会 教育総務課

1 件 名

外国人生徒向け学習支援「学びの教室」について
～ 生徒の将来の希望を支援！ ～

2 趣 旨

小山市の中学校に通う外国人生徒に、学習の場を設け、学習支援を継続的に行うことにより、将来への希望をもって高校進学等を選択できるよう、また、将来の就労に繋がるようにするために、昨年に引き続き、学習支援を行おうとするものです。

3 内 容

(1) 対象

- ・市内中学校に在籍している外国人中学生（中学３年生を中心に）のうち希望者

【参考】在籍者数 計５１名（R1.5 現在）

学校名	中学３年生	学校名	中学３年生
小山中学校	４名	大谷中学校	４名
小山第三中学校	２０名	間々田中学校	２名
小山城南中学校	２１名		

(2) 期間・期日

令和元年１０月５日（土）～ 令和２年３月１４日（土） 全１４回

①10/5 ②10/12 ③11/2 ④11/16 ⑤12/7 ⑥12/21 ⑦1/18

⑧1/25 ⑨2/8 ⑩2/15 ⑪2/22 ⑫2/29 ⑬3/7 ⑭3/14

(3) 時間・会場

- ・時間 上記開催期間内の土曜日 ９：００～１２：００
- ・会場 外国人児童生徒適応指導教室「かけはし」（小山城東小学校地内）

(4) 指導者

- ・白鷗大学や宇都宮大学の大学生ボランティア
- ・国際交流協会所属の学習支援ボランティア

(5) 主な内容

- ・長期休業中の課題対策、定期テスト対策、入試対策、既習事項の復習
- ・一単位時間４０分の授業を、休憩をはさみながら３時間行う。

記者会見資料

教育委員会 生涯スポーツ課

1 件 名

「2019 おやまスポーツ・レクリエーションフェア」について
～スポーツの秋 レクリエーションで体を動かしませんか～

2 要 旨

小山市では、「市民ひとり1スポーツ」を掲げ、市民の健康増進を図り、スポーツの振興に努めております。また、生涯にわたりスポーツ・レクリエーションを楽しむために、健康で明るい生活の推進を目的として本事業を開催しております。

3 日 時

令和元（2019）年10月5日（土） 午前9時00分から

4 主 催

小山市教育委員会 （公財）小山市体育協会 小山市レクリエーション協会

5 協力団体

（公財）小山市体育協会加盟団体 白鷗大学 栃木県スポーツチャンバラ協会
栃木県水泳連盟 小山市総合型スポーツクラブ (株)サンアメニティ

6 実施内容

別紙のとおり

- 東京五輪2020特別企画 水球競技体験（9：00～温水プール館）
- 障がい者向け水泳教室（13：00～温水プール館）
- 水泳飛び込み教室（①13：00～、②14：00～）
- レクリエーション体験（9：00～15：00総合公園 森のはらっぱ他）

7 申込方法

○水球競技体験・障がい者向け水泳教室は電話または窓口にて生涯スポーツ課へ申込む（9月19日迄）

8 問い合わせ先 小山市教育委員会生涯スポーツ課（21-2695）

記者会見資料

産業観光部 農村整備課

1. 件 名

おやま田んぼアート2019稲刈り体験参加者募集について
～おやま田んぼアート米を収穫しよう～

2. 要 旨

おやま田んぼアート田植え体験、見学会に引き続き、稲刈り体験を開催します。

6月の田植えから、各会場のリボンの騎士・鉄腕アトム、間々田のじゃがまいた、政光くん・寒川尼ちゃん&とち介、弱虫ペダルの小野田坂道くん&巻島裕介くん達が成長し、収穫の秋を迎えています。

田んぼアート米を収穫する稲刈り体験を開催することとし、参加者を募集します。

3. 内 容

(1)実施日および会場 (雨天決行、荒天中止)

・10月6日(日) 9:30～11:30 (9:00 受付開始)

◆美田会場(リボンの騎士・鉄腕アトム) ◆間々田会場(間々田のじゃがまいた)

・10月12日(土) 9:30～11:30 (9:00 受付開始)

◆渡良瀬遊水地会場(政光くん・寒川尼ちゃん&とち介) ◆絹会場(弱虫ペダル)

(2)募集人数

各会場 200 人

(3)実施内容

稲刈り体験(はぜかけ体験含む)、脱穀体験(美田会場・絹会場)

田んぼアート米の新米販売なども行います。

(4)参加料金

稲刈り体験のみ 1,000 円

稲刈り体験+田んぼアート米 3kg 2,000 円

※料金は大人、小人共通(軽食、保険代含む)

(5)参加者募集期間

令和元年8月26日(月) ～ 稲刈り体験日3日前まで

(6)申込み方法

①PC・スマートフォン等インターネットを利用した申込み

②インターネット利用不可の方は、各改良区へ直接申込み(現金)

4. 稲刈り体験情報

・市ホームページアドレス <http://www.city.oyama.tochigi.jp/soshiki/40/365.html>

・おやま田んぼアート HP <https://oyamatanboart.com/>

記者会見資料

消防本部 予防課

1 件 名

第4回危険物事故防止防災講演会の開催について
～危険物 無事故『0』は 市民の願い～

2 要 旨

ガソリン等の危険物は、その取扱いを誤れば、火災、爆発等の災害を引き起こす危険性を持っています。危険物による災害を防ぐため、危険物取扱者が危険物の正しい知識を習得して、安全に取扱うことを目的に開催するものです。

3 日 時 令和元(2019)年10月8日(火) 午後2時から午後3時30分まで

4 会 場 小山市消防本部 3階大会議室

5 内 容 演題「地下貯蔵タンク等の維持管理・点検及び漏洩時の土壌汚染対策について」

講師 株式会社タツノ 環境事業部 次長 おりも 折茂 よしのり 芳則 氏

6 主 催 小山地区危険物保安協会

記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1. 件 名

宇都宮大学おやまサテライトプラザ市民講座

「体感する結城紬とインバウンド」～紬文化のルーツに導かれて～
の開催について

2. 日 程 第1回 10月19日（土）

第2回 11月 2日（土）

第3回 11月30日（土）

第4回 12月14日（土）

3. 時 間 第1回 午後1時30分～午後3時45分

開講式：午後1時30分～午後1時45分

参加者の方は、結城紬を着用していただき講座に出ていただきます

（結城紬をお貸しいたします。申込の際詳細をお聞きいたします）

第2回 産地めぐりバスツアー

午前9時30分集合（場所：市役所西側駐車場）

午後3時解散（場所：市役所西側駐車場）

第3回 午後2時30分～午後4時30分

第4回 午後1時30分～午後3時30分

4. 講 師 宇都宮大学教育学部 教授 佐々木 和也氏 他

5. 会 場 小山市立生涯学習センターセミナー室他

6. 定 員 20名（原則として連続受講可能な方）

参加費無料（第2回のみ昼食代等実費負担あり）

7. 申込先 小山市総合政策課（TEL 22－9218）

8. 申込み 10月11日（金）まで（広報小山9月号掲載予定）